千葉市物品検査要綱

千葉市物品検査要綱（昭和５９年７月１日施行）の全部を改正する。

（趣旨）

第１条　この要綱は、千葉市物品会計規則（昭和５２年千葉市規則第４９号。以下「規則」という。）その他別に定めるもののほか、物品の調達に伴う受入検査の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第２条　この要綱における用語の意義は、規則において使用する用語の例による。

（専門検査員）

第３条　規則第１１条の２第２項に規定する専門検査員は、次に掲げる課の区分に応じ、当該各号に定める者とする。

（１）課長補佐等が置かれていない所管課　物品管理者が指定する者

（２）小学校、中学校及び特別支援学校　教頭

（３）市立高等学校　事務長

２　物品管理者は、年度の開始後、速やかに当該年度の４月１日現在の専門検査員について、専門検査員報告書（様式第１号）により契約課長に報告しなければならない。年度の途中で報告事項に異動があったときも、同様とする。

３　契約課長は、前項の専門検査員報告書に基づき、専門検査員表を作成し、保管し、及び会計室長に送付するものとする。

（指定検査員）

第４条　指定検査員の指定は、１所管課につき２人までとし、そのうち１人は課の庶務に関する事務を処理する班又は係に属する者とする。ただし、物品管理者は、所管課に主査又は係長が３人以上いる場合（学校にあっては、事務職員が複数配置されている場合）で、必要があると認めるときは、指定検査員の人数を３人以上（学校にあっては、３人）とすることができる。

２　規則第１１条の３第１項ただし書に規定する指定検査員は、次に掲げる課の区分に応じ、当該各号に定める者とする。

（１）主査又は係長が置かれていない所管課　物品管理者が指定する者

（２）小学校、中学校及び特別支援学校　教頭、主幹教諭、物品管理者が指定する教諭（主幹教諭が配置されていない学校に限る。）又は事務職員（事務職員が複数配置されている学校に限る。）

（３）消防局各課　主査及び係長のうちから物品管理者が指定する者並びに主査及び係長以外の者のうちから物品管理者が指定する者

３　物品管理者は、年度の開始後、速やかに当該年度の４月１日現在の指定検査員について、指定検査員報告書（様式第２号）により契約課長に報告しなければならない。年度の途中で報告事項に異動があったときも、同様とする。

（物品検査台帳の整備）

第５条　専門検査員は、物品管理者が規則第１３条第４項の通知を受けたとき（ただし、１件５０万円未満の物品は除く）、又は物品管理者が規則第１５条各号に掲げる物品以外のものの調達の契約を締結したときは、物品検査台帳（様式第３号）に記録するものとする。

（受入検査の立会い）

第６条　受入検査員は、受入検査を行うときは、契約者を立ち会わせるものとする。ただし、契約者の立会いがなくても履行の確認ができるときは、この限りでない。

（受入検査の基準）

第７条　受入検査の基準は、別表に掲げるとおりとする。

（抽出検査の方法）

第８条　抽出検査は、物品の中から必要な数量を抜き取る方法によるものとする。

２　物品の調達を行った所管課（次項において「物品調達課」という。）の受入検査員は、規則第１８条第１項の規定により抽出検査を行うことができる物品の納入場所が複数である場合で、全部の納入場所で完納検査を行うことが容易でないときは、一部の納入場所を選択して、当該納入場所で完納検査を行うことができる。

３　前項の規定による完納検査が行われない納入場所における完納検査は、当該納入場所における受入検査員が行い、物品調達課の受入検査員に完納検査の完了を報告する。この場合において、当該報告をもって、物品調達課の受入検査員による完納検査に代えるものとする。

（受入検査の場所）

第９条　完納検査及び分納検査の場所は、契約で定める納入場所とする。ただし、やむを得ない理由があるときは、契約当事者が協議の上、それ以外の場所に変更することができるものとする。

（中間検査を行う物品等）

第１０条　中間検査を行う物品は、生産又は製造の工程の途中で特に検査を要すると認められる物品とする。ただし、写真、記録、成績表等により確認できる物品は、この限りでない。

２　受入検査員は、中間検査を完了したときは、速やかに中間検査書（様式第４号）を作成するものとする。

３　受入検査員は、契約者から中間検査を行った物品の全部が納入されたときは、完納検査を行う。

（受入検査の時期）

第１１条　規則第２０条の規定による受入検査の時期は、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和２４年法律第２５６号）第１４条において準用する同法第５条第１項の規定により、規則第２０条の通知を受けた日から１０日以内の日とする。

（指示の方法等）

第１２条　規則第２１条第１項の規定による指示は、指示書（様式第５号）によるものとする。ただし、同項の措置の程度が軽微であるときは、同項の規定による指示は、口頭によるものとする。

２　規則第２１条第３項の規定による通知は、不合格通知書（物品）（様式第６号）によるものとする。

（受入検査の完了後の手続）

第１３条　規則第２２条の規定による物品検査書の作成は、分納検査の場合は、分納検査の完了の都度行うものとする。

２　指定検査員は、完納検査又は分納検査を完了したときは、支出負担行為伺書（物品）又は執行伺（物品）の検査欄に、検査日の記入及び記名押印を行う。

３　前項の規定は、規則第１５条ただし書の規定により指定検査員が受入検査を行うことができる物品の受入検査を専門検査員が行った後の手続について準用する。この場合において、前項中「指定検査員」とあるのは、「専門検査員」と読み替えるものとする。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２２年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２３年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２７年４月１日から施行する。

別表

物品検査基準

1　区分表

物品検査基準区分		着眼点
1	鋼製什器	6　頁
2	木製什器	6～7
3	事務機器・用品類	7～8
4	機械機器・用品類	8
5	電気機器（ＯＡ機器含む）・用品類	8～9
6	理科機器・検査機器・用品類	9～10
7	医療機器・用品類	10～11
8	保安消防機器・用品類	11
9	厨房機器・用品類	11～12
10	計量計器類	12～13
11	家事用具類	13
12	車両・船舶類	13～14
13	音楽用具類	14～15
14	体育用具類	15～16
15	学校教材類	16
16	標本模型・美術工芸品類	16～17
17	旗・幕・覆・看板類	17
18	被服・履物類	17～18
19	寝具類	18～19
20	図書類	19
21	用紙類	19
22	印刷物類	19～20
23	原材料類	20～21
24	動植物類	21
25	備品修理	21～22

2　受入検査の着眼点

区分	検査項目	検査の着眼点
1 鋼 製 什 器	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品質	○損傷・汚損・変形・亀裂・隙間・歪等の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○鋭い突起などの有無（人体・衣服に触れる部分の損傷防護処理） ○据付け具合（安定度）の良否 ○施錠の良否 ○金具類（取手・蝶番）固定具合の良否 ○扉の開閉及び引き出しの滑り具合の良否 ○キャスター・ストッパー等機能の良否
	数量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・品質証明書・自主検査済証・ＪＩＳ規格表示等の確認 ○付属品の確認
	主な品目	事務机・事務椅子・会議用テーブル・折りたたみ椅子・長机・長椅子・学習用机椅子・ＯＡ用設備（デスク・スタンド・椅子・ワゴン・ラック等）書庫・キャビネット類・収納ラック類・スタンド類・保管庫・ユニット家具・パンフレットケース類・カウンター・記載台・ロッカー類・金庫・傘立て・衝立・パーティション・展示パネル・掲示板・物置・台車・カラーボード・その他
2 木 製 什	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
		○主用材及び副用材の損傷・汚損・変形・ひび割・隙間・歪・死節等の有無 ○木目状態の良否 ○鉋がけの良否 ○塗装状態（素地調整・目止め・色相・色沢・斑点・

器	品　　質	剥離・皺）の良否 ○継ぎ手接合状態の良否 ○接着剤固着状態の良否 ○釘打付け及びボルトネジ等締付け具合の良否 ○鋭い突起などの有無（人体・衣服に触れる部分の損傷防護処理） ○据付け具合（安定度・強度）の良否 ○見えがくれ材の材質及び塗装の良否 ○扉の開閉及び引き出しの滑り具合の良否 ○施錠の良否 ○金具類（取手・蝶番）固定具合の良否 ○立上り（水道・ガス・電気）仕上げの良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○付属品の確認
	主 な 品 目	理科実験台・家庭科調理台・図書カウンター・金工工作台・木工工作台・美術工作台・机・木製椅子・配膳台・書架・戸棚・応接セット・演台・所作台・茶ダンス・サイドボード・プラントボックス・電話台・花台・下駄箱・その他
3 事務機器・用品	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○ボルトネジ等締付け具合の良否 ○据付け状態（安定度）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○電気系統配線状態の良否 ○安全装置及び保護装置の機能確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○付属品の確認
	主 な 品 目	ファックス・複写機・レジスター・電卓・パンチ・カッター・シュレッダー・パウチ・結束機・製本機・紙折機・ホッチキス・ナンバーリング・鉛筆けずり・印

類		箱・フォルダー・バインダー・ファイル・テープ・マーカー・マジック・ボールペン・ホルダー・クリップ・その他
4 機 械 器 ・ 用 品 類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○防錆塗装及び仕上げ塗装（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○金属面仕上げ状態の良否 ○据付け状態（安定度・基礎ボルト等）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認 ○電気系統配線状態の良否 ○安全装置及び保護装置の機能確認 ○水・油・薬液等漏れの有無
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証・国家検定済証等の確認 ○銘板表示（能力・電圧・周波数等）の確認 ○付属品（予備品・工具等）の確認
	主な品目	自動鉋盤・旋盤・丸鋸盤・角のみ盤・ボール盤・集塵機・糸鋸機・機械工具・ベルトグラインダー・その他
5 電 気 機	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否

器（ＯＡ機器を含む。）		○据付け状態（安定度）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認 ○電気系統配線及びハンダ付けの良否 ○配管・ケーブルの施工状態及び接地線（棒）の確認 ○安全装置及び保護装置の機能確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○銘板表示（能力・電圧・周波数等）の確認 ○付属品（予備品・工具等）の確認
	主な品目	テレビ・ビデオテープレコーダー・ＤＶＤレコーダー・ハードディスクレコーダー・ビデオカメラ・デジタルカメラ・パソコン・プリンター・トナー・映写機・放送設備・ラジオ・ラジオカセット・時計・携帯電話・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・電子レンジ・炊飯器・ミキサー・電気ポット・電気ストーブ・乾燥機・掃除機・ポリッシャー・アイロン・電池・蛍光灯・電球・ＯＡ機器用品・その他
６　理科機器・検査	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ・パッキング等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○据付け状態（安定度）及び修復状態の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認 ○電気系統配線及びハンダ付けの良否 ○配管・ケーブルの施工状態及び接地線（棒）の確認 ○導入管及びバルブ等のジョイント施工の良否 ○安全装置及び保護装置の機能確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出

機器・用品類	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○銘板表示（能力・電圧・周波数等）の確認 ○付属品（予備品・工具等）の確認
	主な品目	亜硫酸ガス測定機・硫黄酸化物測定機・オキシダント測定機・窒素酸化物測定機・炭化水素測定機・一酸化炭素測定機・排気ガス測定機・純水製造装置・蒸留水製造装置・洗浄装置・紫外線照射装置・自動蛍光免疫測定装置・顕微鏡・望遠鏡・光源装置・電源装置・分光光度計・ＰＨメーター・電解装置・遠心分離機・遠心沈殿器・ろ過器・分注器・オートクレーブ・定温器・温度計・湿度計・雨水計・消毒器・滅菌器・化学天秤・共鳴おんさ・風向風速計・メスシリンダー・ピペット・ビュレット・ビーカー・フラスコ・デジケーター・その他
7 医療機器・用品類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ・パッキング等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○据付け状態（安定度）及び修復状態の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認 ○電気系統配線及びハンダ付けの良否 ○配管・ケーブルの施工状態及び接地線（棒）の確認 ○導入管及びバルブ等のジョイント施工の良否 ○安全装置及び保護装置の機能確認
	数量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証・国家検定済証等の確認 ○銘板表示（能力・電圧・周波数等）の確認 ○付属品（予備品・工具等）の確認

	主　な　品　目	X線撮影装置･超音波診断装置･生化学自動分析装置･心電計・脳波形・血圧計・心音計・肺機能測定装置・オーディオメーター・人工呼吸器・車椅子・聴診器・体温計・膿ぼん・ホータイ・ガーゼ・鉗子・外用薬・内服薬・ストレッチャー・ソフトシーネ・三角巾・その他
8 保 安 消 防 機 器 ・ 用 品 類	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○据付け状態（安定度）及び脱着具合の良否 ○危険防止装置（警告装置）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証・国家検定済証等の確認 ○付属品（表示板等）の確認
	主　な　品　目	消火器・ホース・緩降機・削岩機・救助梯子・担架・ガス検知機・ボンベ・空気呼吸器・発煙筒・無線機・消火栓標識・防火水槽標識・テント・ヘルメット・防火衣・防火長靴・ロープ・その他
9 厨 房 機	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ・パッキング等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○金属面仕上げ状態の良否

器・用品類		○据付け状態（安定度）及び修復状態の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認 ○電気系統配線の良否○配管・ケーブルの施工状態及び接地線（棒）の確認 ○導入管及びバルブ等のジョイント施工の良否 ○立上り（水道・ガス・電気）仕上げの良否 ○安全装置及び保護装置の機能確認 ○施錠の良否 ○金具類（取手・蝶番）の固定具合の良否 ○扉の開閉具合の良否 ○キャスター・ストッパー等機能の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○銘板表示（能力・電圧・周波数等）の確認 ○付属品（予備品・工具等）の確認
	主な品目	保冷庫・熱風消毒保管庫・回転釜・スチームコンベクションオーブン・揚物機・食器洗浄機・球根皮剥機・ミキサー・包丁まな板殺菌庫・シンク・ラック・調理台・作業台・野菜裁断機・パン箱・食缶・個人盆・食器・杓子・しゃもじ・ボール・篭・その他
10 計量計器類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認 ○計器具類の機能確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証・国家検定済証等の確認

		○付属品の確認
	主　な　品　目	レベル・トランシット・トータルステーション・セオドライト・シンクロスコープ・マイクロメーター・巻尺・ノギス・自動上皿ばかり・精密ばかり・分銅・ストップウォッチ・カウンター・タイマー・電流計・電圧計・回路試験器・その他
11 家 事 用 具 類	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法 品　　質	○仕様書・図面・カタログと照合 ○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○据付け状態（安定度）の良否 ○作動テストにより性能諸元の円滑性・正確性の確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○付属品の確認
	主　な　品　目	ミシン・ストーブ・ダストボックス・コンロ・ポット・噴霧器・鍋・釜・茶碗・おわん・皿・ざる・箸・スプーン・やかん・盆・包丁・洗剤・トイレットペーパー・ポリ袋・その他
12 車 両 ・ 船	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損の有無 ○熔接・ネジ締付け・張付けの良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○防錆加工及び耐食性の確認 ○各装置の機構及び機能・性能（かじとり装置・制動装置・走行装置・緩衝装置・動力伝達装置・電気装置・原動機・保安装置・灯火装置・計器類・排気装置等）の良否

舶 類		○電気配線の良否 ○油・水漏れの有無 ○特殊加工車両・船舶の付帯装置及び機能・性能の良否 ○取付機器等位置の良否 ○ドア回り作動の良否
	数　　量	○全数量
	確 認 事 項	○自動車検査証の確認（自動車登録番号又は車両番号・登録年月日・車体の形状寸法・車名・型式・車台番号等） ○保険証・検査標章・定期点検ステッカーの確認 ○船舶検査証書等の確認（船種及び船名・船舶番号・船舶検査済票の番号・総トン数・用途・船舶所有者・航行区域・最大とう載人員等） ○付属品の確認 ○特殊加工車両・船舶は完成図書・完成図・性能検査書・エンジンシャシーパーツリスト・修理解説書・完成写真の確認 ○記入文字の確認
	主 な 品 目	乗用車・ライトバン・バス・コンテナ車・霊柩車・消防用車両・救急車・清掃用車両・道路維持作業車・工事用車両・トラック・オートバイ・自転車・ロードローラー・電動車椅子・階段昇降機・乗用芝刈機・ヨット・ボート・その他
13 音 楽 用 具	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○塗装状態（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○音色・音量等の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出

類	確　認　事　項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○点検票等の確認 ○付属品（ケース・カバー・グリス・オイル・クロス等）の確認
	主　な　品　目	ピアノ・オルガン・エレクトーン・ハーモニカ・ピアニカ・リコーダー・木琴・鉄琴・ビブラフォーン・タンブリン・トライアングル・シンバル・太鼓・ティンパニー・バイオリン・チェロ・コントラバス・ギター・フルート・クラリネット・サックス・バスーン・コルネット・トランペット・ホルン・トロンボーン・チューバ・カウベル・ウッドブロック・ボンゴ・コンガ・マラカス・ギロ・キーボード・シンセサイザー・ゴングスタンド・木魚・拍子木・箏・三味線・尺八・その他
14 体 育 用 具 類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○熔接・ボルトネジ等締付け具合の良否 ○防錆塗装及び仕上げ塗装（色相・色沢・斑点・剥離・皺）の良否 ○メッキ仕上げ状態（光沢・色合・傷・ピンホール・剥落・焦）の良否 ○組立て・取付け・据付け（基礎部分）状態の良否 ○鋭い突起などの有無（人体・衣服に触れる部分の損傷防護処理） ○使用時の安全性（補強材等）の良否 ○作動テストによる機能の良否 ○据付け位置の確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確　認　事　項	○取扱説明書・保証書・自主検査済証等の確認 ○協会検定証等の確認 ○付属品の確認
		鉄棒・雲梯・助木・ジャングルジム・登り棒・シーソ

	主　な　品　目	ー・滑り台・ブランコ・一輪車・ライン引き・ハードル・踏切板・とび箱・マット・平均台・バスケットボールゴール・登り綱・バレーボール支柱・サッカーゴール・卓球台・トランポリン・ゴールネット・コースロープ・コースロープ巻取機・水深調節台・ラケット・ボール・剣道防具・柔道畳・ボール整理かご・得点用黒板・防球ネット・その他
15 学 校 教 材 類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○構成部品の材質・数量等の確認
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○取扱説明書の確認 ○付属品の確認
	主　な　品　目	輪投げ・かぞえ棒・計数器・数列板・積木・説明教具・練習教具・実験器・マグネット式カード・バーコードリピーター・録音テープ・地球儀・生物顕微鏡・その他
16 標 本 模 型 ・ 美 術 工 芸 品 類	銘柄・表示	○メーカー名・型式・製造年月日・製造番号等の確認 ○作者・製造元の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログと照合
	品　　質	○損傷・汚損・変形の有無 ○仕上げ状態（色・艶等）の良否 ○脱着具合及び固定（取付）状況の良否 ○表示文字・位置の良否 ○包装及び保存状態の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○説明書（解説書）・保証書・品質証明書等の確認 ○付属品（ケース・台等）の確認
	主　な　品　目	植物標本・動物解剖標本・岩石標本・化石標本・金属標本・木材標本・塗料標本・食品標本・植物模型・動物模型・人体模型・立体模型・絵画・版画・彫塑・土

		器・土偶模型・地形模型・その他
17 旗・幕・覆・看板類	規格・形状・寸法	○仕様書・図面・カタログ・現物見本（型見本・試作品等）と照合
	品　　質	○損傷・汚損の有無 ○織・染の良否 ○使用材料の良否 ○カーテン、暗幕類のヒダ・折り返し・取り巾の良否 ○仕上り状況（裁断・縫い方・ミシン目・縫い代・縫留・継ぎの柄合わせ等）の良否 ○開閉状態（レール・ランナー・滑車等）の良否 ○釘打・熔接等の良否 ○塗装の良否 ○記入文字・字体等の良否 ○取付・据付状態の良否 ○埋設部の防腐剤・防錆塗装の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確認事項	○使用材料帳・原反証明書・出荷証明書等の確認 ○防炎ラベルの確認 ○付属品（タッセル・房掛等）の確認
	主な品目	国旗・市旗・校旗・優勝旗・万国旗・カーテン・暗幕・ブラインド・緞帳・天幕・標識・パネル・スクリーン・各種看板・その他
18 被服・履物	銘柄・表示	○メーカー名・型式の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・カタログ・現物見本（型見本・試作品等）と照合
	品　　質	○損傷・汚損の有無 ○使用材料の良否 ○仕上り状況（裁断・縫い方・ミシン目・縫い代・縫留・穴かがり・ボタン付・糸切れの処理・アイロン焼・のりづけ・糸くず・針跡の処理）の良否 ○ネーム等刺しゅうの良否 ○ポケット・ファスナー・ボタン等取付位置の良否 ○仕上り寸法（着丈・胸囲・肩幅・袖丈・腹囲・股下等）の良否

類		○接着剤の固着状態の良否 ○耐久性・耐滑性・耐油性等の確認 ○踏抜防止・帯電防止等の確認 ○包装状態の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○使用材料帳・原反証明書・出荷証明書・品質証明書等の確認 ○サイズ表示（絵表示・寸法列記・呼び方等）の確認 ○家庭用品品質表示（繊維の組成・収縮性・難燃性・家庭洗たく等取扱い方法・寸法・はっ水性）の確認 ○取扱い絵表示（洗い方・塩素漂白の可否・ドライクリーニング・しぼり方・アイロンのかけ方・干し方）の確認 ○片布の確認 ○付属品（ボタン・共布等）の確認
	主 な 品 目	事務服・作業服・防寒服・トレーニングウェアー・ワイシャツ・ティーシャツ・ベルト・帽子・靴下・手袋・運動靴・短靴・訓練靴・安全靴・ゴム長靴・エプロン・三角巾・その他
19 寝 具 類	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・型式の確認
	規格・形状・寸法	○仕様書・カタログ・現物見本（型見本・試作品等）と照合
	品　　質	○損傷・汚損の有無 ○使用材料の良否 ○仕上り状況（裁断・縫い方・ミシン目・縫い代・縫留等）の良否 ○襟・房等の取付位置の良否 ○包装状態の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○使用材料帳・原反証明書・出荷証明書・品質証明書等の確認 ○内容量（kg）の確認

	主 な 品 目	掛け布団・敷布団・毛布・シーツ・カバー・枕・座布団・その他
20 図 書 類	銘 柄 ・ 表 示	○書籍名・出版先・著者名・価格・メーカー名等の確認
	品 質	○損傷・汚損・変形の有無 ○乱丁・落丁の有無 ○のり付・編てつ・裁断の良否 ○印刷（明度・色相・彩度）の良否
	数 量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○取扱説明書・出荷証明書・保証書等の確認 ○付録・しおり・ブックジャケット・帯紙・ケース等の確認
	主 な 品 目	教科書・指導書・辞書・百科事典・一般刊行物・教材用地図・教材用掛図・磁気媒体に記録された既製のソフト類・収録済のビデオテープ・収録済のカセットテープ・その他
21 用 紙 類	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・規格の確認
	形 状 ・ 寸 法	○カタログ（紙見本帳）・現物見本紙と照合
	品 質	○損傷・汚損の有無 ○裁断状態（不ぞろい・曲り等）の良否 ○寸法・重量の良否（日本工業規格準用） ○包装状態の良否
	数 量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○出荷証明書の確認
	主 な 品 目	中質紙・上質紙・再生紙・改良半紙・方眼紙・模造紙・ラシャ紙・原稿用紙・偽造防止用紙・その他
22 印 刷	形 状 ・ 寸 法	○仕様書・見本と照合
	品 質	○損傷・汚損の有無 ○刷り上り状態（鮮明度・印刷圧力・活字体・活字の大きさ・脱刷・誤字・脱字・行数・段組・間隔・表裏の刷り合せ・ミシン目・色調・写真等）の良否 ○裁断状態（不ぞろい・曲り等）の良否

物 類		○製本状態（背固め・組合せ・とじ等）の良否 ○全体的仕上り状態・体裁の良否 ○包装状態の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確 認 事 項	○最終校正による指示事項の確認
	主 な 品 目	パンフレット・リーフレット・冊子・ポスター・新聞・保存表紙・誕生証書・その他
23 原 材 料 類	銘 柄 ・ 表 示	○メーカー名・規格の確認
	形 状 ・ 寸 法	○仕様書・カタログ等と照合
	品　　質	木材類 ○損傷・汚損・ひび割・そり・死節・腐れ等の有無 ○材質（木目・光沢・耐久力・弾力等）の良否 ○合板の接着状態の良否 ○防腐処理の有無 金属類 ○損傷・汚損・変形等の有無 ○熔接状態の良否 ○塗装状態の良否 ○メッキ仕上げ状態の良否 プラスチック類 ○損傷・汚損・変形・変色等の有無 ○材質（耐久性・耐熱性・耐薬品性等）の良否 ゴム類 ○損傷・汚損・変形・ひび割れ等の有無 ○材質（耐久性・弾力性等）の良否 コンクリート製品 ○損傷・汚損・変形・ひび割れ等の有無 ○セメント・砂・砂利配合の良否 ○配筋状態の良否 砂・砂利・セメント ○不純物混入の有無 ○砂利の大きさの良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出

	確　認　事　項	○試験成績表等の確認 ○日本工業規格表示許可証等の確認
	主　な　品　目	角材・割材・丸太・合板・鋼板・鋼管・ボルト・ナット・釘・塗料・接着剤・コンクリートブロック・レンガ・タイル・ケーブル・コード・バルブ・塩ビ管・ゴム管・ヒューム管・コンクリートます・境界標くい・セメント・砂・砂利・砕石・その他
24 動 植 物 類	規　格　等	○仕様書（証明書）と照合
	品　　質	動物 ○表示事項（性別・年令・体重・体長・毛色等）の確認 ○健康状態の良否 植物 ○表示事項（樹高・樹径・樹姿等）の確認 ○被病・害虫の有無 ○樹勢・根張りの良否 ○剪定・根巻の良否 ○やけ入りの有無
		○太枝剪除のあと殺菌・防腐処理の有無 ○養生管理状況の良否 ○植栽状況の良否
	数　　量	○全数量又は一部抽出
	確　認　事　項	○保証書・予防接種済証明書・登記証明書・飼育管理説明書等の確認 ○出荷証明書等の確認
	主　な　品　目	牛・馬・羊・猿・キリン・象・レッサーパンダ・ラクダ・ラマ・トナカイ・バイソン・ヤク・ムフロン・クマ・カンガルー・バク・リス・カワウソ・ビーバー・ウサギ・亀・鳥・ショウガラゴ・パカ・クスクス・キンカジュー・ナマケモノ・アリクイ・アルマジロ・コウモリ・樹木・苗木・草花・種子・球根・その他
25 備		○仕様書及び修理明細書と照合 ○組立・熔接・塗装・メッキ等仕上り状態の良否

品 修 理	確　認　事　項	○交換部品の確認 ○試運転により各装置の機構及び機能・性能の良否

（様式第１号）

年　　月　　日

契　約　課　長　様

局　部　名　　局　　部
課　　名　　課
物品管理者

専　門　検　査　員　報　告　書

このことについて、千葉市物品検査要綱第３条第２項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　専門検査員　　（　　年　　月　　日付）

職　名	氏　　名

２　理由

※　毎年度４月１日付けで、専門検査員全員の職・氏名を記載し、提出してください。

※　年度の途中で組織改正、人事異動、変更等があった場合、当該事実の発生した日付けで、理由と専門検査員全員の職・氏名を記載し、提出してください。

※　専門検査員は、千葉市物品会計規則第１１条の２第１項から第３項まで並びに千葉市物品検査要綱第３条第１項を参照してください。

（様式第２号）

年　　月　　日

契　約　課　長　様

局　部　名　　局　　部
課　　名　　課
物品管理者

指　定　検　査　員　報　告　書

このことについて、千葉市物品検査要綱第４条第３項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　指定検査員　　（　　年　　月　　日付）

職　名	氏　　名
合　計	人

２　理由

※　毎年度４月１日付けで、指定検査員全員の職・氏名を記載し、提出してください。

※　年度の途中で組織改正、人事異動、変更等があった場合、当該事実の発生した日付けで、理由と指定検査員全員の職・氏名を記載し、提出してください。

※　指定検査員は、千葉市物品会計規則第１１条の３第１項及び第２項並びに千葉市物品検査要綱第４条第１項及び第２項を参照してください。

（様式第３号）

年度　　物　品　検　査　台　帳

局　　部　　課

番号	通知書受理日	契約者名	契約月日	納入期限	契約金額	品名	納入月日	検査種別			検査月日	検査員名	指示状況			指示内容			合格月日
								完納	分納	中間			無	口頭	指示書	承諾	手直し	返納	
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・
	・		・	・			・				・								・

（様式第４号）

番号……号

物品管理者	主　幹	課長補佐	係　長 主　査	担　当

中　間　検　査　書

次のとおり、物品の中間検査を実施しました。

年　　月　　日

受入検査員　　印

検査物品	品　　名	
	契約金額	円
	契約月日	年　　月　　日
	納入期限	年　　月　　日
	契 約 者	
検査年月日		年　　月　　日
検査場所		
（検査概要）		

（様式第５号）（その１）

番号第　　号

指　　示　　書（所管課）

年　　月　　日

契約者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　部　　課

受入検査員　＿＿＿＿＿＿＿＿印

品　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◎指示事項　（　完納　・　中間　・　分納　）

	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
特記事項	
指示事項完了期限　　年　　月　　日	
再検査結果（　　年　　月　　日）	

（様式第５号）（その２）

番号第　　号

指　示　書

年　月　日

契約者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　　部　課

受入検査員　＿＿＿＿＿＿＿＿印

品　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◎指示事項　（　完納　・　中間　・　分納　）

	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
	（　取替　・　手直　・　追納　）
特記事項	
指示事項完了期限　　年　月　日	

※　上記指示事項については、（ 再　・　完納 ）検査を行うので納入予定日時を受入検査員へ連絡すること。

（様式第６号）

不 合 格 通 知 書（物 品）

年　　月　　日

調 達 主 管 課 長　　様

局　　部　　課

物品管理者　　印

検査の結果、下記の事由により不合格としましたので通知します。

記

１　契約者（業者）名

２　品　　名

３　契 約 金 額

４　検 査 年 月 日　　年　　月　　日

５　検 査 場 所

６　指摘事項（不合格の理由）